

みずほCustomer Desk Report 2023/01/23号(As of 2023/01/20)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	128.72 AUD/USD
TKY 9:00AM	128.39	1.0832	139.19	1.2394	0.6913
SYD-NY High	130.62	1.0859	141.17	1.2405	0.6973
SYD-NY Low	128.35	1.0803	139.10	1.2336	0.6908
NY 5:00 PM	129.60	1.0855	140.63	1.2399	0.6969

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,375.49	330.93	日本2年債	▲0.0100%	▲0.0100%
NASDAQ	11,140.43	288.16	日本10年債	0.4000%	0.0000%
S&P	3,972.61	73.76	米国2年債	4.1756%	0.0492%
日経平均	26,553.53	148.30	米国5年債	3.5640%	0.0785%
TOPIX	1,926.87	11.25	米国10年債	3.4806%	0.0827%
シカゴ日経先物	26,950.00	590.00	独10年債	2.1665%	0.1190%
ロンドンFT	7,770.59	23.30	英10年債	3.3725%	0.0935%
DAX	15,033.56	113.20	豪10年債	3.4210%	0.0620%
ハンセン指数	22,044.65	393.67	USDJPY 1M Vol	12.12%	▲0.48%
上海総合	3,264.81	24.53	USDJPY 3M Vol	12.55%	▲0.16%
NY金	1,928.20	4.30	USDJPY 6M Vol	11.95%	▲0.05%
WTI	81.64	1.03	USDJPY 1M 25RR	▲1.00%	Yen Call Over
CRB指数	278.46	1.83	EURJPY 3M Vol	12.07%	▲0.20%
ドルインデックス	102.01	▲0.05	EURJPY 6M Vol	11.76%	▲0.08%

東京	東京時間のドル円は128.39レベルでオープン。仲値にかけては5・10日に伴うドル買いフローが優勢。一服後も、米金利上昇やクロス円が買われる流れにドル円も129.30まで買い戻された。その後は値を戻し、129.11レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、129.11レベルでオープン。週末のポジション調整が一転円安ムード。ドルも全般に堅調だった。日銀黒田総裁がダボス会議で現在の緩和的な政策を継続する旨述べたことも円安に拍車をかけた。一時130.27まで上昇し130.12レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	ドル円は130.12レベルでNYオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎ130.62まで戻すが、このレベルでは利益確定の売り意欲もあり、10時に発表された12月中古住宅販売件数が予想を上回ったものの129.69まで反落する。午後はFedのブラックアウター期間に入ることから、その前の最後の発言でウォー理事が「次回FOMCで25bpの利上げを支持」との発言が伝わったものの、既に織り込み済みで特段の市場の反応は見られず、終盤に掛けては週末を控え調整からじり安で推移し、129.60レベルでクロスした。一方、海外市場で1.0859まで戻したユーロドルは、米金利がじりじりと上昇する中反落し、1.0818レベルでオープン。朝方は一旦1.0803まで戻すものの、連日のECBメンバーによる効派発言により反転上昇し1.0847まで戻す。午後は上昇していた米金利が上昇幅を縮小させる展開に、ユーロドルは下値を切り上げ、1.0858まで戻し、1.0855レベルでクロスした。

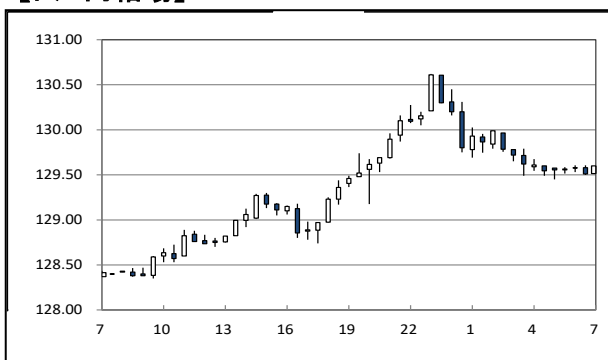
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
1月20日	08:30	日 全国/全国コア/全国コアコアCPI	12月 4%/4%/3%	4%/4%/3.1%
	16:00	独 PPI(前月比/前年比)	12月 -0.4%/21.6%	-1.2%/20.7%
1月21日	00:00	米 中古住宅販売件数	12月 4.02m	3.95m
	3:00	米 ウォラーFRB理事講演	「次回FOMCで25bpの利上げ支持」	

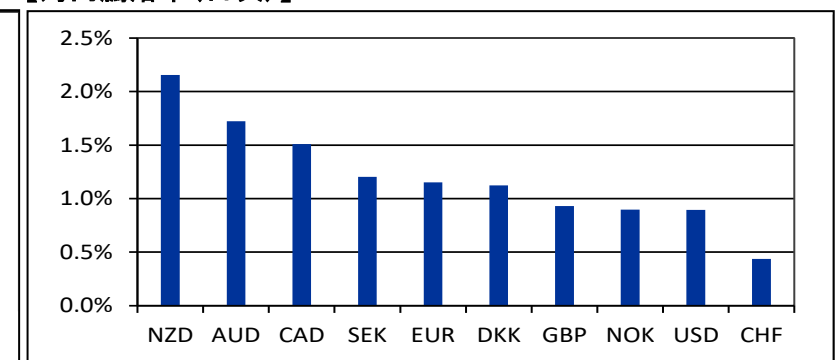
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
1月23日	08:50	日 日本銀行・金融政策決定会合議事要旨	12月	
1月24日	00:00	米 先行指数	12月 -0.70%	-1.0%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	128.50-131.00	1.0800-1.0920	139.00-142.00

【マーケット・インプレッション】

先週末のドル円は上昇する展開。アジア時間128円台前半でオープン後、5・10日の実需勢の買い圧力からじりじりと上昇。海外時間に入り、日銀黒田総裁がダボス会議にて現行の拡張的な金融政策を維持する意向を再表明したことから、急速な円売りが台頭し、一時130円半ばを超える水準まで上昇。その後、発表された米12月中古住宅販売件数が2010年来の低水準に落ち込んだことや、タカ派寄りのFRB高官からの次回25bp利上げ支持のハト派発言も相俟って、一転ドル売りの流れに転じ反落、結局129円台に値を戻してクロスした。

本日のドル円は、小確りとした推移を想定も方向感を探る展開か。日銀黒田総裁の発言や、日米金利差を勘案すれば、現状水準から底堅い展開をメインシナリオとする一方で、米国景気リセッション懸念の台頭化や、中国旧正月入りに伴うアジア諸国の市場参加者が不在の中、一部ヘッドラインによる局所的な相場展開、ダイレクションの変化には要留意したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 綿引・松木